

事業計画事例～Web・モバイル編 Vol.2

事業計画事例では、開業レポート2012のアンケート調査やインタビュー取材でヒアリングした数字をもとに、起業して成功している会社のリアルな事業計画をサンプルとして作成しました。これから起業・独立する方は是非ご参考ください。

1. 開業資金と開業費用

まずは開業資金と開業費用です。Web・モバイル関連事業の特性として、開業時の資金はあまり必要ないことがあげられます。今回の計画書では自己資金200万円が開業資金です。

開業費用も徹底的に絞ったケースとして、事務所は契約せずレンタルオフィスの前家賃で2万円、パソコンなどの機材で20万円、それ以外のオフィス用品で10万、文房具や事務用品等で2万円。会社設立費用を30万円として、合計で64万円。パソコンなどを自前のものにすれば、更に開業経費を抑えられます。次の売上、経費、利益を見てみましょう。

開業資金	200万円
内訳	200万円(自己資金)
	万円(借入)
	万円(その他)

開業費用	64万円
店舗賃貸契約費	万円
店舗保証金	万円
店舗前家賃	2万円
事務所・店舗費用(工事費など)	万円
厨房機器・空調機器など	万円
店舗用品など	万円
オフィス用品など	10万円
OA関連機器など	20万円
文具・事務用品など	2万円
その他(初期仕入れ費用)	万円
会社設立費用・開業諸経費	30万円

2. 売上、経費、利益

	初年度	2年目	3年目	
売上(年間)	1,000万円/年	2,000万円/年	3,000万円/年	
経費 (1カ月単位)	原価	36万円/年 (3万円/月)	72万円/年 (6万円/月)	108万円/年 (9万円/月)
	人件費	300万円/年 (25万円/月)	600万円/年 (50万円/月)	900万円/年 (75万円/月)
	役員報酬	300万円/年 (25万円/月)	600万円/年 (50万円/月)	600万円/年 (50万円/月)
	家賃等	24万円/年 (2万円/月)	48万円/年 (4万円/月)	72万円/年 (6万円/月)
	水道・光熱費	24万円/年 (2万円/月)	48万円/年 (4万円/月)	72万円/年 (6万円/月)
	広告宣伝・販促費	120万円/年 (10万円/月)	240万円/年 (20万円/月)	360万円/年 (30万円/月)
	その他営業諸経費	24万円/年 (2万円/月)	48万円/年 (4万円/月)	72万円/年 (6万円/月)
	借入金の返済	万円/年 (0万円/月)	万円/年 (0万円/月)	万円/年 (0万円/月)
	利益	172万円/年	344万円/年	816万円/年

売上は1年目で1000万円、2年目で2000万、3年目で3000万円という試算です。1年目の経費と利益ですが、主な経費となる人件費は年300万円/月25万円、役員報酬も年300万/月25万円。これは代表者と創業メンバー1名の計2名でスタートしたという想定です。

それ以外にかかる経費は原価(サーバ代)が年36万円/月3万円、レンタルオフィスの経費が年24万円/月2万円、水道や電気代はないのですが、モバイル等の通信費を入れて光熱費が年24万円/月2万円。サービスの広告宣伝費で年120万/月10万円。その他営業諸経費(飲食費や会議室を借りる費用等)で年24万円/月2万円。このくらいコストを抑えると年間で172万円の利益が残ります。

借入金もないので返済負担もなく、スタッフが増えた分の人件費とレンタルオフィスの席料だけを見ていればよいので、とにかく売上を出せるサービスさえ作れば、事業計画的にはシンプルで管理しやすいモデルです。この計画では、安全率が8.07と余裕のある数字になっています。